

1. 期 日 2015年2月5日(木)・6日(金)
2. 場 所 国立京都国際会館
3. 主 催 (一社)関西経済同友会、(公社)関西経済連合会
4. 協 力 大阪商工会議所、京都商工会議所、神戸商工会議所
(公財)関西生産性本部、(一社)京都経済同友会、(一社)神戸経済同友会
5. 参加者 関西企業のトップ経営者200名を含む500名程度。
主要国の領事館関係者や全国紙の記者も多数参加

6. 2日間のスケジュール

2 / 5 [第1日]	10:00~10:05	5分	開会(国歌斉唱)
	10:05~10:15	10分	開会挨拶(加藤代表幹事)
	10:15~10:35	20分	主催者問題提起(森会長)
	10:35~11:45	70分	基調講演 全国知事会会長、京都府知事 山田啓二氏
	11:50~12:50	60分	昼食
	13:00~17:00	240分	分科会討議(途中、コーヒードレックあり)
	17:10~18:00	50分	交流会
2 / 6 [第2日]	09:00~12:00	180分	分科会討議(途中、コーヒードレックあり)
	12:10~13:10	60分	昼食
	13:20~14:00	40分	関西財界セミナー賞2015贈呈式
	14:10~15:10	60分	特別講演 ジャーナリスト、政治評論家 後藤謙次氏
	15:20~15:50	30分	分科会議長報告
	15:50~16:00	10分	顧問団代表所感(大橋会頭)
	16:00~16:05	5分	セミナー宣言採択(村尾代表幹事)
	16:05~16:10	5分	閉会挨拶(森会長)
	16:20~16:40	20分	主催者代表記者会見
	16:20~17:20	60分	懇親パーティ

◇タイムテーブルと各分科会の概要

(敬称略)

2月5日(木)

◇全体会議 [10:00~11:45]

(1)開 会

(2)開会挨拶 加藤 貞男 (一社)関西経済同友会 代表幹事

(3)主催者問題提起 森 詳介 (公社)関西経済連合会 会長

(4)基調講演 山田 啓二 全国知事会会長、京都府知事
『真の地方創生に向けて』(仮)

◇昼 食 [11:50~12:50]

◇分科会討議 [2月6日(金)午前につづく]

第1分科会：世界最先端の健康・医療イノベーション拠点への成長と企業の発展

世界に先駆けて超高齢社会に突入した日本において、関西の強みを活かした産業振興や新たな産業の創出、企業の発展の視点から広範な討議を行い、関西における“健康・医療産業発展および健康社会”の実現に向けたビジョンを取りまとめる。

【議 長】

河野 雅明 株式会社みずほ銀行 取締役副頭取

手代木 功 塩野義製薬株式会社 取締役社長

【セッション構成・問題提起者】(①③は第2分科会との合同セッション)

①健康・医療分野における現状と課題

②イノベーション創造や、関連ビジネスの拡大・成長

企業の経営資源である“人材”の健康増進等

③健康・医療ビジョンについて

<問題提起者>

井村 裕夫 第29回日本医学会総会2015 関西 会頭、京都大学 名誉教授

土屋 裕弘 田辺三菱製薬株式会社 取締役会長

森下 竜一 大阪大学大学院 医学系研究科教授、
健康・医療戦略 参与、規制改革会議 委員

澤 芳樹 大阪大学大学院 医学系研究科教授、
inochi 未来プロジェクト 実行委員長

第2分科会：健康・医療を支える魅力あるまちづくり・意識づくり

世界に先駆けて超高齢社会に突入した日本において、まちづくりの視点から広範な討議を行い、関西における“健康・医療産業発展および健康社会”の実現に向けたビジョンを取りまとめる。

【議長】

家次 恒 シスメックス株式会社 取締役会長兼社長
角 和夫 阪急電鉄株式会社 取締役会長

【セッション構成・問題提起者】（①③は第1分科会との合同セッション）

- ①健康・医療分野における現状と課題
- ②魅力的で活力ある“まち”・“都市機能”のあり方
持続可能な地域づくりによる健康社会形成
- ③健康・医療ビジョンについて

<問題提起者>

井村 裕夫 第29回日本医学会総会2015 関西 会頭、京都大学 名誉教授
西名 弘明 オリックス株式会社 グループ関西代表 執行役副会長
谷口 守 筑波大学 システム情報系社会工学域教授
澤 芳樹 大阪大学大学院 医学系研究科教授、
inochi 未来プロジェクト 実行委員長

第3分科会：国土の新たな発展 ～一極集中の是正に向けて～

関西が目指す複眼型の国土構造を実現するために取り組むべき方策について、大学・自治体等の関係者も交えて議論する。複眼型スーパー・メガリージョンの形成と関西の役割、インフラの将来像、地域の持続的成長に必要な産業・雇用創出のあり方、地域における大学の果たす役割など、関西経済界として実行すべきことを取りまとめる。

【議長】

沖原 隆宗 株式会社三菱東京UFJ銀行 特別顧問
大竹 伸一 西日本電信電話株式会社 相談役

【セッション構成・問題提起者】

- ①複眼型スーパー・メガリージョンの形成による国土の将来像
- ②地域における大学の役割
- ③地域の活力と産業創出

<問題提起者>

藤井 聡 京都大学大学院 工学研究科教授、内閣官房参与
寺岡 英男 福井大学 理事・副学長
小峰 隆夫 公益社団法人日本経済研究センター 理事・研究顧問

第4分科会：ゲートウェイ関西の将来戦略

地域活性化の起爆剤としてインバウンド強化が求められる中、関西は「アジアに対するゲートウェイ」としての地位を確立することが重要である。2019～21年に開催される三大スポーツイベントの活用策やMICE・IRの関西における取り組み方を検討し、関西のインバウンド戦略のあり方や関西全体で地域力を高めるための方策を議論する。

【議長】

蔭山 秀一 株式会社三井住友銀行 取締役副頭取執行役員
服部 一史 株式会社電通 取締役執行役員関西支社長

【セッション構成・問題提起者】

- ①関西のインバウンド振興の強みと弱み
- ②三大スポーツイベントを活かしたインバウンド戦略について
- ③関西らしいMICE・IRのグランドデザインを描こう

<問題提起者>

福島 伸一 新関西国際空港株式会社 取締役会長
平田 竹男 内閣官房参与、
内閣官房 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会推進室長、
早稲田大学 教授
佐々木 一彰 日本大学 経済学部専任講師

第5分科会：多様な人と地域が創る新しい日本

人口減少・超高齢社会、ひいては地方の衰退・消滅という「極点社会」への対応は喫緊の課題であり、東京一極集中の是正、多様な人と地域による新たな活力の創出が必要である。若者支援や女性活躍に関するこれまでの議論も踏まえ、持続可能な国・社会の構築、そして「地方創生」のために企業・行政は何をすべきかを議論する。

【議長】

河井 英明 パナソニック株式会社 取締役専務
山本 絹子 株式会社パソナグループ 取締役専務執行役員

【セッション構成・問題提起者】

- ①人口減少・超高齢社会の現状と課題～わが国は地方消滅、極点社会に向かうのか～
- ②人の多様性を活かす～人材の多様性をいかに促進し、発揮させるか～
- ③地域の多様性を活かす～地域で多様な働き方を創り出せ～

<問題提起者>

薄井 充裕 株式会社日本政策投資銀行 設備投資研究所長
泉川 玲香 イケア・ジャパン株式会社 取締役人事部長
山内 道雄 島根県隠岐郡海士町長

第6分科会：勝ち残りの企業経営

国内市場の縮小・成熟化、グローバル市場での競争激化など、企業を取り巻く経営環境の変化と課題について認識を共有する。さらに経営の軸となる「企業価値」の向上を切り口に、経営のあり方について議論を深める。また、企業の持続的な成長のカギである「人財」、特に次世代を担う経営人材や現場リーダーの育成、活用等について議論する。

【議長】

坂元 龍三 東洋紡株式会社 取締役会長
清水 春生 株式会社エクセディ 取締役社長

【セッション構成・問題提起者】

- ①変化する経営環境への対応
- ②企業価値を高める経営
- ③カギは人財

<問題提起者>

國部 毅 株式会社三井住友銀行 頭取
立石 文雄 オムロン株式会社 取締役会長
折井 雅子 サントリーホールディングス株式会社 執行役員

◇交流会 [17:10～18:00]

2月6日(金)

◇分科会討議 [9:00～12:00、前日より継続]

◇昼食 [12:10～13:10]

◇全体会議 [13:20～16:10]

(1)関西財界セミナー賞 2015 贈呈式

(2)特別講演 後藤 謙次 ジャーナリスト、政治評論家
『日本はどう動いているのかー政治・経済の行方ー』(仮)

(3)分科会議長報告

(4)顧問団代表所感 大橋 忠晴 神戸商工会議所 会頭

(5)セミナー宣言採択 村尾 和俊 (一社)関西経済同友会 代表幹事

(6)閉会挨拶 森 詳介 (公社)関西経済連合会 会長

◇懇親パーティ [16:20～17:20] (並行して、主催団体トップによる記者会見)

以上